

# 教室便り1月号

2024.12.24

※各種お申込み(受講曜日・受講時間・受講回数の変更、休会、退会等)の締め切りは 毎月10日で翌月より実施です。

Fax052-740-1300  
TEL052-720-7900  
mail:customer@synapse-math.com



☆お振替は右記QRコードをご確認ください。▶振替申込フォーム

教室名		シナプス開講予定表2024~25年度													
月	曜日	月	火	水	木	金	土	月	曜日	月	火	水	木	金	土
十二月		23	24	25	26	27	28	四			1	2	3	4	5
		12/25~1/6冬期講習								7	8	9	10	11	12
一月		6	7	8	9	10	11	月		14	15	16	17	18	19
		⑬	14	15	16	17	18			21	22	23	24	25	26
二月		20	21	22	23	24	25	五		4/28	4/29	4/30	1	2	③
		27	1/28~2/3休講							⑤	⑥	7	8	9	10
三月		3	4	5	6	7	8	月		12	13	14	15	16	17
		10	⑪	12	13	14	15			19	20	21	22	23	24
四月		17	18	19	20	21	22	六		5/26	5/27	5/28	5/29	5/30	5/31
		⑭	25	26	27	28	3/1			2	3	4	5	6	7
五月		3/3						月		9	10	11	12	13	14
			4	5	6	7	8			16	17	18	19	20	21
六月		10	11	12	13	14	15	七		6/23~6/28休講					
		17	18	19	⑳	21	22			6/30	1	2	3	4	5
七月		24	25	26	27	28	29	月		7	8	9	10	11	12
		3/25~4/6春期講習								14	15	16	17	18	19

『片岡塾長の指導は昭和で  
もう古い。』と言われました。

4,5年前に幼児の保護者様からと最近小学2年生から言われました。  
まあちょっとショックでしたね。  
私の子ども時代のことを話すと、父から誉められた記憶は残っていません。  
平成の最後に亡くなりましたが、父は学力を含めた能力全般にレベルの高い人でした。  
いつも叱られる度、私は心の中で(何くそ、絶対見返してやる!)と唇を咬んでやり過ごしました。  
叱り方もかなり暴力的で、私が謝るまで家の中に入れんと雨のなか庭に放り出され、軒先に置いてある木の箱の中で一晩を過ごしました。  
木の箱は、せめてもと、母が用意してくれたのだと思います。  
また私は自分が絶対悪くないと頑なになっていると、強情な奴だと頬にピンタが飛んできました。  
なぜだかそのとき急にキリストの言葉を思い出し、「だったら反対側も殴ったら。」と反対の頬を父の方に差し出すような何とも可愛げのない子供だったと思います。

現代は誉めて  
子どもを伸ばす？

でも、父親の育て方が私の反骨魂を鍛え、自分の力で塾を開業して35年が経とうとしています。  
私が現場の講師を務めていた頃は、自分自身で課題を決め、それが終わるまでシナプスから帰ることができないという暗黙のルールがあったので、今の様に決まった時間で皆が帰るという訳ではありませんでした。  
一番遅い子は同じ子で、いつも午前様、つまり夜中の12時を過ぎていました。  
そんな指導で良いと思っていて言われたのが先の言葉です。  
蘭先生からも「片岡先生の指導では子どもはついてこない、今は子どもの主体性を大事に、誉めて育てるんです。」と。  
ここからの私の反論は新年に持ち越します、乞うご期待!!